

グラディウス仕上げ 施工の手引き

適用品番

ジョリパット材 JQ-650 シリーズ

ジョリパット材ノンフリーズ JQW-650 シリーズ

平成18年 6月【初版】

平成23年11月【改訂】

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-560	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	16kg 角缶	約 80~106 m ² /缶
	<u>ジョリパットシーラー JS-410</u>	<u>1液溶剤系 アクリルゴム系シーラー</u>	<u>15kg 角缶</u>	<u>約 75~100 m²/缶</u>
	<u>セーフシーラー JS-800</u>	<u>1液水系カチオンシーラー</u>	<u>16kg 角缶</u>	<u>約 80~106 m²/缶</u>
主材	<u>ジョリパット材 JQ-650 シリーズ</u> (<u>ジョリパット材ノンフリーズ</u> <u>JQW-650 シリーズ</u>) <u>標準色</u> <u>JQ(W)-650T□□□□</u> <u>(□…数字)</u> <u>特注色</u> <u>JQ(W)-650△○○○</u> <u>(△…英字、○…数字)</u>	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg ペール缶	約 7 m ² /缶
骨材	JF-1	寒水石(白竜)1 厘	20kg 袋入り	約 11 m ²

※使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

※ジョリパット材ノンフリーズの使用目安温度は-6℃~10℃です。水系のシーラーを使用すると凍結の恐れがありますので、ジョリパットシーラー JS-410 をご使用下さい。

※セーフシーラー JS-800 は 2kg×2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20~25 m²/セット)

<主な施工道具>

- ・金ゴテ (剣先ゴテ)

<下地調整>

下地は、モルタル金ゴテ押さえ (平滑) として下さい。

下地によっては使用できないシーラーもありますので、詳しくは弊社最寄の支店までお問い合わせください。

<グラディウス仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-560	16kg
塗布量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1' JS-410の場合

配 合	JS-410	15kg
塗布量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1" JS-800の場合

配 合	JS-800	16kg
塗布量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。

3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

JQ(W)-650無希釈で1.0kg/m²となるように金ゴテで平滑に塗布する。

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JQ(W)-650シリーズ	20kg
	寒水石1厘	20kg
	清 水	1.5ℓ
塗布量	約3.5kg/m ²	
施工道具	金ゴテ (剣先ゴテ)	

追いかかけ (5分以内)

4. パターン付け

・ 剣先ゴテの先を壁面に押し付けながらコテを横にして引きずる。その際あまり強く押し付けないようにする。
 (図-1、2)

<施工のポイント>

- ・ジョイント部分が目立たないように、千鳥状に模様を付ける。(図-1)
- ・剣先部分を壁面に付けるようにして柄を持ち、進行方向に寝かせて(柄を壁面に近づけて)使用する。(図-2)

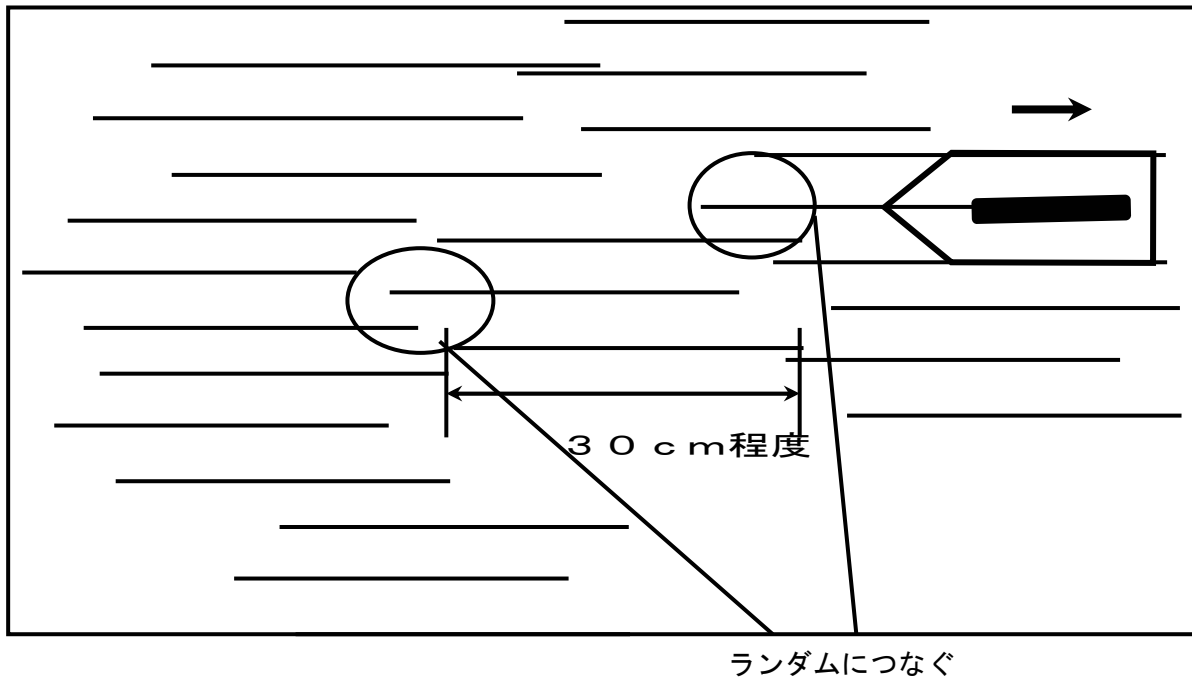


図 - 1

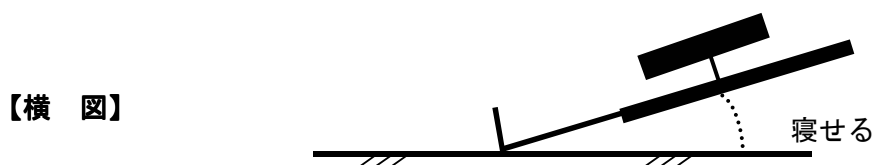
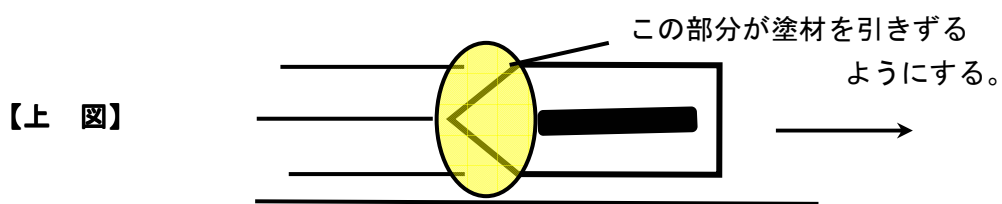


図 - 2

<施工の注意事項>

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ JQ-650 を使用される場合、気温 5℃以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 冬季の 5℃以下での施工の際は、ジョリパットノフリーズ JQW-650 を推奨します。その際シーラーは凍結防止のため JS-410 をご使用下さい。
しかしながら、-6℃以下、降雨、降雪などの条件下では JQW-650 使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 配合を遵守して下さい。
寒水石の量を増やすと伸び物性が低下します。また水希釈量が多いとダレ等が発生することがあります。
- ・ 配り塗り後、速やかにパターン付けを行って下さい。表面が乾燥してしまうとパターン付けが出来なくなります。
- ・ 表面乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意してください。
(大面積では作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 同一面は連続して施工して下さい。
(気温・湿度・風等により、色調が異なることがあります。)
- ・ パターンを付ける際、ラインが蛇行したり斜めに下がったりしないよう注意して下さい。
- ・ 必ず下地に適したシーラーを使用して下さい。
- ・ 寒水石のかわりに珪砂等を使用しますと、仕上がり時の色が見本板と変わります。珪砂は使用しないで下さい。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への施流は避けてください。

JQ (W) - 650-28-01
(JQ (W) - 650 グラディウス)

- ・ 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上